

さまざまな
筋力評価が
カンタン

プッシュセンサー単独で、
オプションセンサーとの組み合わせで、
さまざまな筋力評価が可能。



モービー Zシリーズは、
表示部とプッシュセンサー部を分離できます。
プッシュセンサーを各オプションセンサーに交換すれば、
多様な評価が可能になります。

プッシュセンサー 1 台で



膝：伸展



股関節：伸展



肩：外転

オプションセンサーと組み合わせて



プルセンサー MT-250

牽引法で計測できるので、再現性の高い評価
が可能です。ベルトで固定するため、プッシュ
式では計測しにくい評価が簡単に行えます。



握力センサー MT-230

海外標準のジェイマー型ハンドルのセン
サーです。5ポジションテストやポジション2
の標準テストが簡単に行えます。



ピンチセンサー MT-240

0.1kgf単位でのピンチ力を表示可能です。
油圧ピンチ計では困難だった1kgf以下の評
価もできます。

測定データを簡単にPCへ
デジタル転送できる無線(Wi-Fi)モデルと
無線機能なしのシンプルモデルの2種。



表示画面に計測結果が表示されます。
(ピークホールド方式)

オプション

表示部とプッシュセンサー部を分離し、様々なセンサーに交換可能。

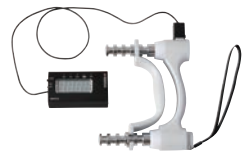
※旧型モービー (MT-100) には対応しておりません。

プルセンサー MT-250



本体寸法／114(L)×48(W)×21(H)mm、ベルト寸法／1000(L)×24(W)mm(バックル部除く)
本体質量／約147g(ベルト部除く)、測定範囲／150kgf以下、最小単位／0.1kgf
精度／±2% RO以内、(構成)プルセンサー、ベルト2本、パッド1個

握力センサー MT-230



本体寸法／175(L)×140(W)×35(H)mm、本体質量／約490g
測定範囲／90kgf以下、最小単位／0.1kgf、精度／±2% RO以内

モービー Zシリーズをコンパクトに収納するケース。

収納ケース MST-10



本体寸法／350(L)×260(W)×90(H)mm、収納可能寸法／340(L)×180(W)×70(H)mm
質量／約900g、耐荷重／5kg、材質／高密度ポリエチレン、ポリウレタン

仕様	品名・型式	MT-201 mobie Z (シンプルモデル)	MT-202 mobie Z II (無線モデル)
本体寸法		90(L)×48(W)×32(H)mm	
本体質量	※充電電池含む	約240g(表示部+プッシュセンサー)	
測定範囲		50kgf以下	
最小単位		0.1kgf	
精度		±2% RO以内	
表示単位(任意切替)		N(ニュートン)・kgf(キログラムフォース)・lbf(ポンドフォース)	
デジタルデータ転送 ^{※1} (無線転送、USB転送は任意に切替)		×	○
アナログ出力機能 (専用ケーブルが別途必要)		○	○
連続使用時間 (充電時間1.5時間)		60分	60分／40分 (Wi-Fi接続時)
構成		表示部、プッシュセンサー、緩衝用パッド、ストラップ、ニッケル水素電池 (単4形)1本 ^{※2} 、充電用USBケーブル、USB-ACアダプター	

※1 専用ソフトウェア標準付属(OS:Win10のPCをご用意ください)

※2 デジタル出力用USBケーブルは充電用ケーブルと兼用 ※2 ニッケル水素電池以外は使用しないでください。

ピンチセンサー MT-240



本体寸法／115(L)×45(W)×17(H)mm、本体質量／約160g
ピンチ幅／約10mm、測定範囲／30kgf以下、最小単位／0.1kgf、精度／±2% RO以内

モービー Zシリーズに標準装備の外部出力ポートから
アナログデータを出力するための専用ケーブル。

アナログ外部出力ケーブル MT-221



寸法／ケーブル約1000mm、コネクタ／USB(micro-B) to BNC(オス)、アナログ出力／0～3V
※パソコンへのデータ入力にはA/D変換器等が必要です。



酒井医療株式会社

東京都新宿区山吹町358-6 〒162-0801
www.sakaimed.co.jp

札幌営業所	(北海道)	Tel:011-780-5570
盛岡営業所	(青森・秋田・岩手)	Tel:019-656-5336
仙台営業所	(宮城・山形・福島)	Tel:022-390-6840
新潟営業所	(新潟)	Tel:025-278-4777
長野営業所	(山梨・長野)	Tel:0263-40-5014
埼玉営業所	(埼玉・群馬・栃木)	Tel:048-662-4560
千葉営業所	(千葉・茨城)	Tel:047-497-3691
東京営業所	(東京)	Tel:03-5227-5779
	(フジエ)	Tel:03-5227-5776
横浜営業所	(神奈川・静岡)	Tel:045-590-5485
名古屋営業所	(愛知・岐阜・三重)	Tel:052-263-9867
金沢営業所	(石川・富山・福井)	Tel:076-292-1161
関西営業所	(大阪・京都・滋賀・奈良・和歌山)	Tel:06-6386-3545
神戸営業所	(兵庫)	Tel:078-579-6236
広島営業所	(広島・岡山・山口・鳥取・島根)	Tel:082-830-0420
高松営業所	(香川・徳島・愛媛・高知)	Tel:087-865-0715
福岡営業所	(福岡・長崎・大分・佐賀・熊本・沖縄)	Tel:092-588-9331
鹿児島営業所	(鹿児島・宮崎)	Tel:099-252-5251

取扱店

Hand Held Dynamometer

mobie Z

ハンドヘルドダイナモメーター モービー Z (シンプルモデル) MT-201
モービー Z II (無線モデル) MT-202

どこでも多様な筋力評価
軽量 & コンパクト



被験者のモチベーションアップに、チームアプローチの共通指標に。

筋力評価が手軽に実施できるモービィ Zシリーズ

モービィ Zシリーズは、高精度なプッシュセンサータイプの
ハンドヘルドダイナモメーターです。
小型で持ち運びやすく、手軽に精度の高い筋力評価を行えます。
測定内容を最大筋力のみに絞った「シンプルモデル」、
ソフトウェア「GET DATA」と組み合わせて筋力を多角的に
評価・分析できる「無線モデル」からお選びいただけます。

「MMT3・4・5」という表現では被験者に伝わりにくい筋力をkgf単位[※]で表示します。
※N(ニュートン)、lbf(ポンドフォース)での表示も可能。

3つのカンタンを実現

さまざまな筋力評価がカンタン

データ表示・記録がカンタン[※]

データ比較がカンタン

※モービィ ZⅡのみ

計測方法

- 1 電源スイッチをONへスライドします。
- 2 ZEROオフセットボタンを押し、表示を0にリセットします。
(長押しをすると単位がkgf→N→lbfの順で計測単位が切り替わります)
- 3 正しい姿勢でモービィ Z・ZⅡ全体を手で包むように持ち、プッシュセンサーを支えます。運動方向に対して垂直にモービィ Z・ZⅡをあて、被験者と力が釣り合うように保ちます。
- 4 表示画面に計測結果が表示されます。(ピークホールド)

バッテリー切れでも素早く対応できる安心設計



USBケーブルで100Vコンセントから充電します。
バッテリーが切れても充電しながら使用することもできます。また、市販の単4形充電池(ニッケル水素電池)を使用しているため、予備のバッテリーを交換すればすぐに使用できます。

※市販のニッケル水素電池以外使用しないで下さい。

選べる
2モデル



mobie Z
(シンプルモデル)

最大筋力



mobie ZⅡ
(無線モデル)

最大筋力

フォースカーブ表示^{*}

CSVファイル保存^{*}

^{*}はソフトウェア「GET DATA」を使用した場合

電源スイッチ

ZEROオフセットボタン

電源スイッチ

測定データのアナログ出力標準装備

モービィ Zシリーズにオプションのアナログ出力ケーブル(MT-221)を使用すれば、他の計測機器と同期計測が可能です。

※パソコンへのデータ入力には別途A/D変換器等が必要です。

データ表示・
記録が
カンタン

mobie ZⅡ + ソフトウェア「GET DATA」を使えば・・・

多様な筋出力データの表示・記録が可能に。

モービィ ZⅡ(無線モデル)に、ソフトウェア「GET DATA(ゲットデータ)」を使えば、
筋力データをリアルタイムでPCに表示できるほか、カンタンな操作で、多様な測定データが得られます。

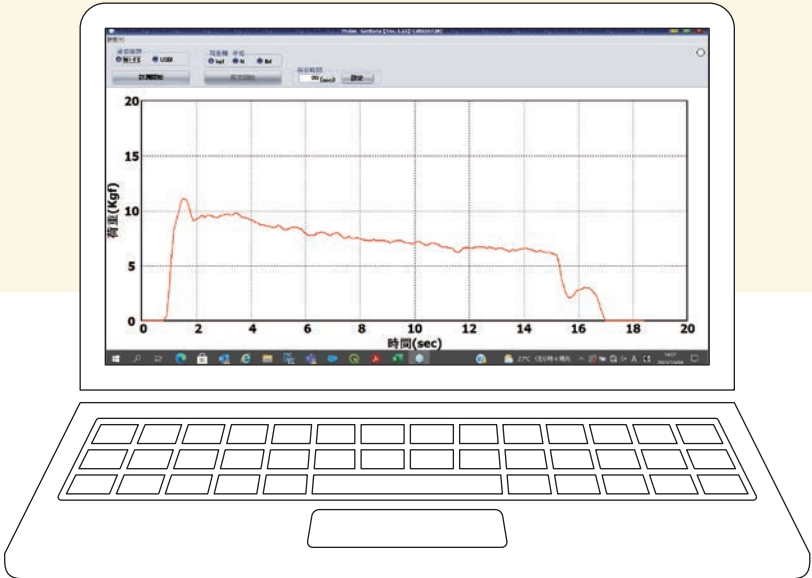


※「GET DATA」はWEBサイトよりダウンロードが必要です。

Feature 01

筋力をフォースカーブで表示

ピークフォースだけでなく、最大筋力発揮時間も計測できます。
フィードバックトレーニングや筋力の定性的評価(筋発揮調整力など)が行えます。



Feature 02

測定データを CSVファイルで保存可能

市販の表計算ソフトなどを併用することで、
瞬発力、筋疲労(持久力)などの詳細な解析
が可能になります。

※表計算ソフトは付属しません。
※サンプリング周波数:100Hz
データ保存時間:1ファイル最大300秒(5分間)

	A	B	C
1 Time(s)	W(kgf)		
86	0.84	0	
87	0.85	0	
88	0.86	0.2	
89	0.87	0.4	
90	0.88	0.4	
91	0.89	0.4	
92	0.9	0.4	
93	0.91	0.5	
94	0.92	0.6	
95	0.93	0.7	
96	0.94	0.9	

表計算ソフト画面

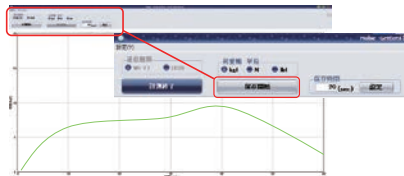
簡単3ステップ

「GET DATA」を使ったデータ表示・記録方法

- 1 データを無線方式(Wi-Fi)または有線方式(USBケーブル)でPCへデジタル転送
- 2 ソフトウェアを起動する
「荷重軸 単位」を選択し、
「保存時間」を設定(最大300秒)した後「計測開始」をクリック。
- 3 測定データを保存する
波形が表示されたら「保存開始」をクリックし、
設定した時間が経過したら保存する。
※途中で「計測終了」して保存可能



Wi-Fiの場合、PCからWi-Fiで
モービィ ZⅡを選択し接続



ソフトウェア「GET DATA」の動作環境(推奨仕様)

OS : Windows10 CPU : Intel®Corei5以上
メモリ : 8GB以上 HDD : 500GB以上

※USBケーブル(Type-A to micro-B)を標準付属

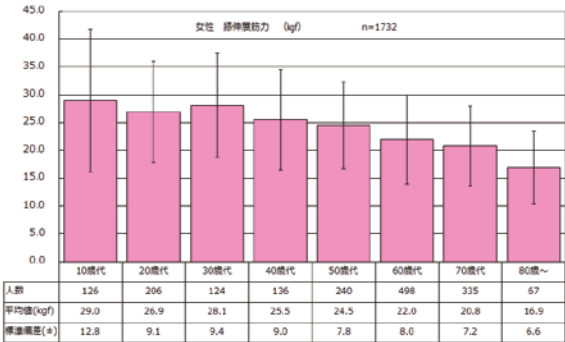
データ比較が
カンタン

約3,300人[※]以上の

日本人標準データとの比較が可能。

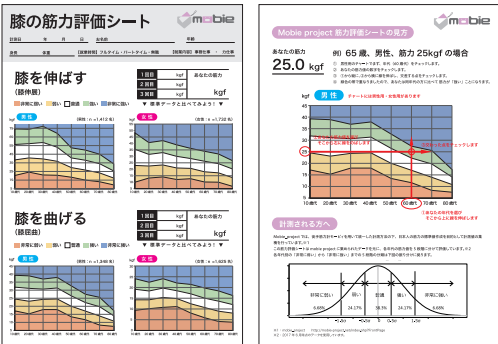
「モービィプロジェクト」のWEBサイトで性別・年代別の筋力データの閲覧が可能です。標準データと簡単に比較できる「モービィ筋力評価シート」のダウンロードも行えます。

※2022年1月現在のデータです。筋力データは情報を随時更新しています。



「モービィプロジェクトとは」

2012年にスタートし、各筋力測定方法(ポジショニング)の構築、日本人の筋力データの集積、ワークショップ、セミナーの企画開催等を実施。2022年1月現在、男女合わせて約3,300人以上、特に60歳以上は1,400人を超えるデータが集まっています。また、測定の再現性や妥当性のために、膝、体幹やそれ以外の計測方法(ポジショニング)についての紹介などの情報を発信しています。



詳しくはこちら →

モービィプロジェクト

検索

【プロジェクト事務局】北海道千歳リハビリテーション大学